



小売商業部会特集

静岡・清水の  
中心商店街

# 通行量・ お買物調査

# 静岡

静岡商工会議所は、静岡市、中心商店街等と共同で、平成22年11月28日(日)に、静岡・清水両地区の中心商店街の通行量調査・お買物調査を実施しました。

静岡地区は、JR静岡駅と静岡鉄道・新静岡駅の2つの交通拠点と、パルシェ、松坂屋、丸井、109、パルコ、伊勢丹の6つの大型店を結ぶ形で、中心商店街が形成されています。

近年では、パルコが開店した平成19年の通行量がピークで、その後は新静岡センターの閉店の影響もあり、総通行量は減少傾向にあります。

一方、清水地区は、JR清水駅と静岡鉄道・新清水駅の2つの交通拠点と、西友、エスパルスドリームプラザの2つの大型店周辺の通行量が多くなっています。

静岡地区では、新静岡センターやバスターミナルが本年秋にリニューアル。清水地区では、JR清水駅西地区で再開発事業、JR清水駅東地区で文化施設の整備が進行中。今後これらの施設が、中心商店街の通行量にどのような影響を与えるか、注目されます。

# 清水

